

人数増減改帳 釈文

出人

要左衛門娘

一 いち

御領内大石村吉左衛門方へ

縁付遣し申候

長次郎娘

一 はな

当村佐四郎方と不縁ニ而戻り

御領内加増村元吉方江

縁付遣し申候

喜惣太子

一 虎蔵

去六月病死仕候

(中略)

菊次郎抱与吉

一 母

去十一月病死仕候

佐四郎子

一 千代松

去五月病死仕候

一 藤之丞

去極月病死仕候

ノ 式拾六人内

十三人男  
十三人女

入人

勇五郎

一 女房

御城下与良町忠吉方

縁取申候

喜代蔵兄勇吉

一 女房

堀谷文右衛門様御代官所  
沓掛宿清蔵方と縁取申候

(中略)

権兵衛抱甚吉子

一 与四太郎

去十一月出生仕候

菊次郎抱与吉娘

一 つし

去十一月出生仕候

要八抱亀三郎娘

一 せい

去三月出生仕候

藤之丞子

一 宇吉

去五月出生仕候

藤之丞兄万五郎娘

一 みん

去七月出生仕候

ノ 三拾六人内

十五人男  
廿七人女

右之通、増減人村中詮儀<sup>(ニ)</sup>仕、書上相違無

御座候、御改以後入人出人有之候ハ、早速御

注進可仕候、若隠置頭候ハ、如何様之曲事ニも

可被 仰付候、為後日依如件

寛政九丁巳年

百姓代 圓 蔵 印

組頭 友右衛門 印

同 善左衛門 印

同 九兵衛 印

同 喜代蔵 印

同 勘左衛門 印

同 宇源次 印

同 源 八 印

同 彦左衛門 印

名 主 五郎一 印

稲垣 貢 殿

鎌柄 嘉兵衛 殿